

高知競馬ニュースリリース 2008.2.17

報道関係各位

2月17日(日)高知競馬場で実施された重賞競走
「農林水産大臣賞典 第5回 黒潮スプリンターズカップ」で
- サラ系4歳以上OP・1400m(ダート・右回り) -
マリスブラッシュ号(牡7・田中譲二厩舎)が重賞初制覇!

平素は当組合の競馬運営につきまして格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成2008年2月17日(日) 高知競馬場にて行われましたサラ系の短距離重賞、
第5回 黒潮スプリンターズカップは、2番人気のマリスブラッシュ(明神繁正騎手騎乗)
が4コーナーで抜け出して3馬身差の圧勝。初の重賞制覇を果たしました。

2着は3番人気のサンエムウルフ。1番人気のトサローランが3着となっています。

なお競走成績及び展開につきましては別紙のとおりです。

黒潮スプリンターズカップ ハイライト

2001年以来の復活となった短距離重賞・黒潮スプリンターズカップ。ノボエンペラーが出走取消で11頭のメンバーで争われました。レースはポートカンパーニュが飛ばしてややハイペースに。好位でこれを追うグループにストロングボスやコスモジャイブ、更に1番人気のトサローランと2番人気のマリスブラッシュが続きます。3番人気のサンエムウルフは中団からの追走です。3コーナーで抜群の動きを見せたのがマリスブラッシュ。馬場の外目をスムーズに進出すると、直線も他馬を突き放して独走に入りそのまま圧勝! 2着争いの競り合いはトサローランを外から捉えたサンエムウルフが制しました。重賞13回目の出走、うち2着3回というマリスブラッシュがついに念願の初タイトルを獲得。怪我による長期休養から復帰したばかりの明神繁正騎手にとってもまた嬉しい勝利となりました。

【お問い合わせ先】

高知県競馬組合業務課

TEL(088)841-5123

FAX(088)841-5130

<http://www.keiba.or.jp/>

黒潮スプリンターズカップ トピックス

コメント 田中譲二調教師 (マリスブラッシュ)

「毎年冬場は調子がいいんですよ。トサローランより外の枠だったのも展開的に良かったですね。明神騎手には調教もお願いしていますが、今回は直線強めに行ってくれという指示を出したところ、きっちりと追って、ばっちり仕上げてくれました」

コメント 明神繁正騎手 (マリスブラッシュ)

「スタートから手ごたえが良かったので、今日はいけるかなと思いました。(先頭を)交わしてから直線でビジョンを確認したら、思ったより後ろが離れていて驚きました。この時期は調子がいいみたいですね。自分も怪我から戻ってまだ思ったような騎乗ができていませんが、また頑張ります」

マリスブラッシュは重賞初制覇

これまで重賞12回の出走で2着3回、3着1回と惜しいレースがあったが、今回晴れて重賞ウイナーの仲間入りとなった

田中譲二調教師、明神繁正騎手は共に黒潮SC初優勝

勝ち馬 Check!!!

マリスブラッシュは03年に中央競馬2歳新馬戦でデビュー。10戦目に中京ダート千メートル戦で初勝利を挙げました。500万下では3着までの成績で05年3月に兵庫へ移籍。A級で2着など活躍して8月に今度は高知へ転入します。高知ではオープンクラスで安定した活躍を見せ、06年の黒船賞 JpnIIIでは6着に健闘。しかし惜しいレースをしながらなかなか重賞制覇に手が届きませんでした。今回は13回目の挑戦にして初の重賞制覇。今後も高知のトップホースとして活躍が期待されます。